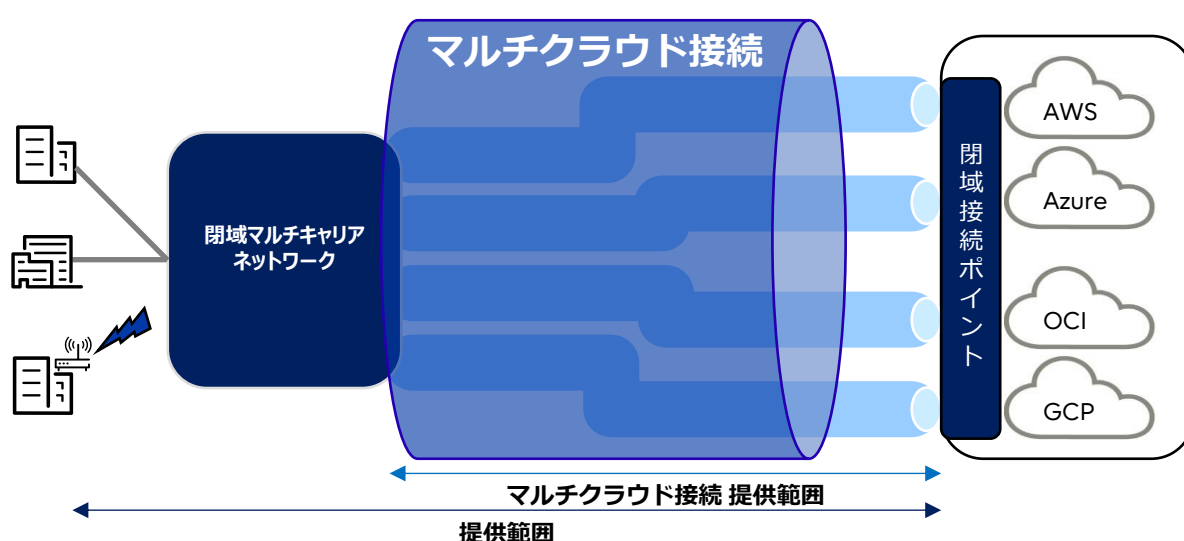


既存オンプレミスシステムのクラウドジャーニーによる ハイブリッド・クラウドネットワーク化

お客様ビジネスや業務で利用するシステムのクラウドシフトにより、既存オンプレミス環境と多様なパブリッククラウド環境を接続するハイブリッド・マルチクラウドネットワークが主流になりつつあります。そのような中、お客様のクラウドジャーニーを強力に支援するマルチクラウド接続をマルチキャリアに提供いたします。本サービスは、閉域ネットワークからマルチクラウド環境までの接続をワンストップで提供し、統一した窓口で運用保守をサポートいたします。



マルチクラウドのメリット

シングルクラウド

- **リスクの集中**
障害発生時にビジネスの継続性が損なわれる可能性があります。
- **限定されたサービス利用**
各クラウドサービスには強み弱みがあり、特定クラウドのみの場合、構成の最適化ができません。
- **コストの増加**
全てのアプリやシステムを特定クラウドに集中させることで、コスト高になる場合があります。
- **柔軟性の低下**
特定クラウドの仕様やサービスへの依存により、ビジネス変化に対応できない場合があります。



マルチクラウド

- **リスクの分散**
複数クラウドにアプリやシステムを分散させることで、リスクの回避が可能です。
- **最適な組み合わせによるサービス利用**
各クラウドサービスの強みを組み合わせ、最適なシステムを構築できます。
- **コストの最適化**
複数のクラウドを組み合わせることで、コストの最適化を実現します。
- **柔軟性の向上**
特定のクラウドに縛られることなく、最適な環境を構築できます。

マルチクラウド接続の特徴

柔軟性

ビジネスニーズに合わせたクラウドの追加・削除および柔軟な帯域変更が可能

信頼性

相互接続ポイントの冗長化を提供することで、高い信頼性を確保

安全性

お客様拠点からクラウド間を閉域ネットワークで接続することにより、高い安全性を確保

広帯域

業務システムの通信量増加に対応した最大10Gbpsの帯域を提供

マルチクラウド

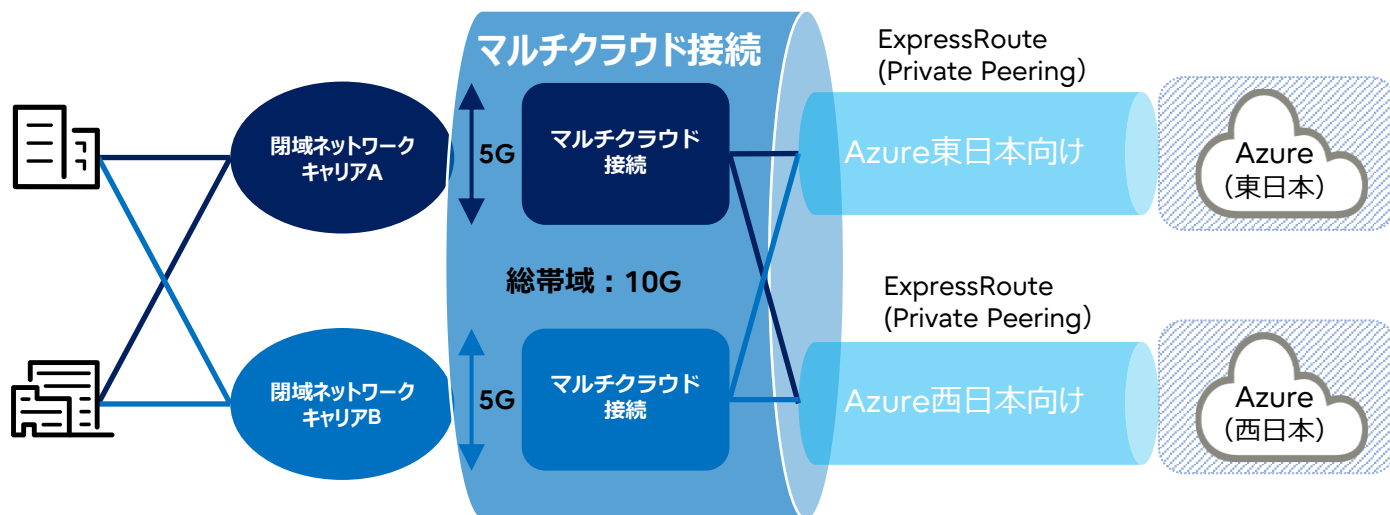
主要3キャリアによる4社のパブリッククラウド接続（AWS・Azure・OCI・GCP）を提供

ワンストップ

ビジネスネットワークからマルチクラウド環境までの接続をワンストップで提供

導入事例

本構成では、オンプレミス環境の機器やシステムをクラウドシフトするために、マルチクラウド接続を採用しております。加えて、システム障害が及ぼす社会影響を考慮し、東日本・西日本のクラウド分散接続およびマルチキャリアによる接続を採用することで可用性の向上を実現しております。



お問い合わせ先

製品・サービスについてのお問い合わせは[コチラ](#)

富士通株式会社 〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1

